



東洋町議会だより

発行：高知県東洋町議会 ☎(0887)29-3398 発行人：議長 西岡尚宏 編集：広報編集委員会 印刷：米崎印刷株式会社



甲浦保育園・銀杏保育園「ちゃんと手洗い、うがいしているよお」

第149号

2020年(令和2年)6月1日発行

議会だよりは、スマートフォンからも
ご覧いただけるようになりました。

東洋町議会  で検索！

主な内容

令和2年第1回定例会(3月議会)／第1回臨時会	
令和2年度一般会計当初予算	P2～3
令和2年度予算審査特別委員会	P4～5
町長行政報告	P6
こんなことを決めました	P7
一般質問	P8～9
各議員の出務状況	P10
議会の動き	P11～12



令和2年度
当初予算



甲浦1号幹線及びアソズ11号線交通安全対策工事
1000万円

令和2年度 全会計当初予算

会計名	令和2年度	平成31年度	比較	伸率
一般会計	36億1967万円	30億9106万円	5億2861万円	17.1%
特別会計				
住宅新築資金等貸付事業	2億2806万円	2億8896万円	▲6090万円	▲21.1%
国民健康保険事業	5億1414万円	5億2703万円	▲1288万円	▲2.4%
介護保険事業	5億6181万円	5億8483万円	▲2302万円	▲3.9%
介護サービス事業	1424万円	1415万円	9万円	0.6%
下水道事業	1億5894万円	1億8476万円	▲2582万円	▲14.0%
簡易水道事業	1億941万円	1億6197万円	▲5256万円	▲32.5%
観光施設事業	6143万円	6341万円	▲198万円	▲3.1%
後期高齢者医療保険事業	4884万円	4488万円	395万円	8.8%
総額	53億1652万円	49億6104万円	3億5549万円	7.2%

※表中の金額は1万円未満を四捨五入しているため、各会計予算額の合計と総額は合致しない。

東洋町がんばる農業支援事業 東洋町がんばる漁業支援事業 商工持続発展支援事業 各事業 250万円	野根川再生計画委託料 1200万円 野根川橋橋梁補修工事 5000万円(5カ年計画)	東股橋橋梁補修及び 耐震補強工事 1000万円
東町浦線改良工事 2000万円	クアトロハイム購入費 1000万円(2カ年計画)	甲浦線林道橋橋梁補修及び 耐震補強工事 5200万円

2年度当初予算 集中審議

※主な質疑・答弁のみ掲載

一般会計

○ 日曜市出店旅費8万8千円の説明を求める。
 ○ 町と海の駅の職員が参加し、年3、4回程度出店している。れんけいこうちの事業の一環として取り組んでおり、東洋町のPRのために出店している。



○ DMV導入促進事業補助金1020万円の説明を求める。
 ○ 年度内の本格的な運行を目指し取り組みを進めており、甲浦駅のスロープもできあがってきており順調に進んでいる。



○ 会計年度任用職員報酬(パートタイム)生活相談員報酬18万8千円の説明を求める。
 ○ 今までは臨時職員賃金として支出していたが、制度変更により報酬となった。パートタイムとし1名分を計上している。1日当たり7時間勤務で週5日を予定している。

○ 森林環境譲与税基金積立金970万円の説明を求める。
 ○ 昨年交付されたもので、積立をし、その活用については今後計画して決める。



○ 監視カメラ購入費5万円の説明を求める。
 ○ 要望が何件かあるが、まだどこへ設置するか決まっていない。
 ○ 大道星越波対策工事2600万円の説明を求める。
 ○ 野根の旧スタンドから下へ降りていく道、旧自動車教習場へ上がって行く道である。

○ 避難訓練に伴う災害用非常食購入16万5千円の説明を求める。
 ○ 避難訓練に併せて購入を予定している。
 ○ いじめ問題対策連絡協議会委員報酬7万2千円及びいじめ問題調査委員会委員報酬5万1千円について聞く。
 ○ 1件事案があり、3月9日に協議会を開く予定である。



特別会計

簡易水道

○ 水道使用料4542万円の説明を求める。
 ○ 内訳が異なるが昨年と同じ2046件分で、増額の127万2千円は値上げによるものである。

観光施設

○ 観光振興補助金200万円の説明を求める。
 ○ 観光振興協会への補助金であり、昨年から始まったがビーチホッピングの収入を見込み減額している。

介護保険

○ 認知症ガイドブック印刷費8万円の説明を求める。
 ○ A4、12ページで300冊印刷し、包括支援センターに相談に来られる住民の方に配布する予定である。

介護サービス

○ ホームヘルプサービス事業自己負担分60万円の説明を求める。
 ○ 現在33名が利用しており、介護認定が高くなれば施設に入られる方もいるため利用は減っている。

国民健康保険

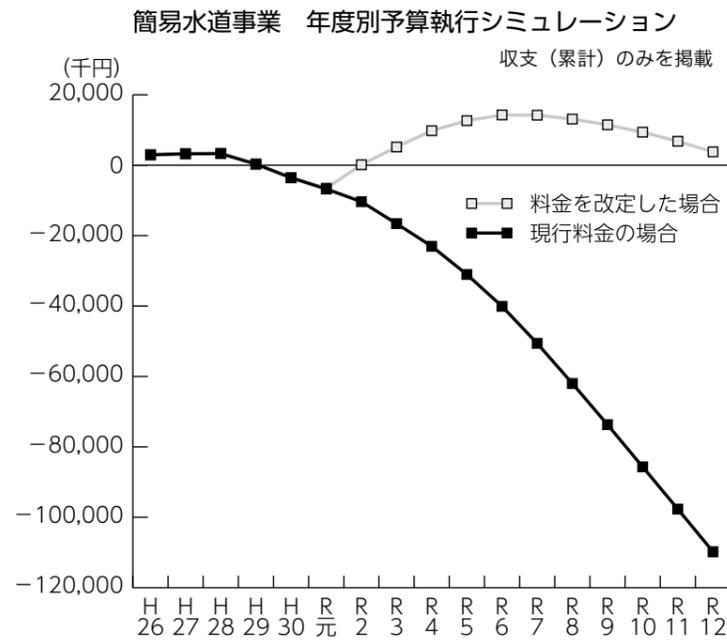
○ 出産育児一時金210万円の説明を求める。
 ○ 1名に付き42万円で、5名分を計上している。

住宅新築資金等貸付

後期高齢者医療保険

下水道

質疑なし。



出産や子育てと在宅で介護する方への支援

児童用ヘルメット支給	小学校就学時に、自転車用ヘルメットを支給する。	総務課 ☎29-3111
チャイルドシート購入助成金	購入金額の1/2を補助する。(上限1万5千円)	
妊婦検診通院費補助	通院に要する交通費を支給する。(往復200km以内・14回限度)	住民課 ☎29-3394
出産日前後の宿泊費補助	1泊7千円以内を補助する。(2泊を限度)	
不妊治療費等助成事業	夫婦どちらでも治療費、交通費、宿泊費の一部を助成する。(回数制限・上限金額あり)	
出産奨励金	第1子20万円、第2子30万円、第3子以降50万円を支給する。	
乳幼児・生徒医療助成金	中学卒業の3月末までの医療費を助成する。	教育委員会 ☎29-3037
保育料無料	町内保育所の保育料を免除し、実質無料とする。	
在宅介護手当	常時臥床している方や認知症の方を在宅で常時介護する方へ月額4万円を支給する。	
児童・生徒・学生等入学支援事業	小中高校進学時に10万円、大学・専門学校等進学時に20万円支給する。	
ふるさと創生育英資金貸付金	大学生や専門学校生の進学時に、80万円を上限に無利子で貸付け、卒業後1年据え置いて10年以内に償還する。	
学校給食費補助金(甲浦・野根小中学校)	小中学生の給食費の8割を補助する。	

※助成や支援を受けるための要件や対象となる経費がありますので、詳しくは、各課へお気軽にご連絡ください。

第1回定例会◇3月議会◇

町長行政報告 (要旨)



松延 宏幸 町長

応させていただきました。

一般会計補正予算第5号

1月27日から28日にかけての集中豪雨により、川口奥の町道・林道、橋梁にも被災を受け、その災害復旧事業費として、日曾谷線の町道・林道併せて、測量設計と応急工事費に3800万円の補正を追加し、本工事分については、当初予算に2697万円、6月補正に1億1500万円の概算事業費を予算計上する予定としております。

一般会計当初予算

予算総額は、対前年度比

一般会計補正専決予算

ふるさと納税寄付見込み額を、8千万円と想定しておりましたが、寄付額が、初めて1億円を超え1億2千万円前後となる見込みであることから返礼品経費が不足する事態となり、ふるさと納税関連経費に限り、急遽、2月に専決予算で対

こんなことを決めました!

元年度補正予算

一般会計(専決第1号)ふるさと納税寄附金 4千万円

条例改正

東洋町税条例 減免措置を緩和するため、新たな事項を追記。

議案質疑

問 使途目的を聞く。

答 子ども子育て、健康づくり、農業観光、町長お任せコースなど8つの事業から選択する。

条例廃止

東洋町行政不服審査会条例 高知県へ事務処理を委託することに伴い廃止。

その他

高知県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び高知県市町村総合事務組合規約の変更

東洋町簡易水道条例 東洋町水道事業経営戦略に基づき改正。

職員の服務の宣誓に関する条例 任用実態に即した方法で、服務の宣誓ができるようにするための改正。

東洋町簡易水道条例 東洋町水道事業経営戦略に基づき改正。

議案質疑 問 搬入者の手数料に変更はあるか。 答 これまでと変更はない。



蛭子 浩久 教育長

教育長の任命 蛭子 浩久氏 任期 令和2年4月1日から令和5年3月31日(3年間)

人事 問 窓口は東洋町なので、ある程度、関わっていくことになるか。 答 窓口は東洋町なので、ある程度、関わっていくことになる。

議案質疑 問 県へ委託後の交付手数料の支払い、減免手続きなどどうなるのか。 答 窓口は東洋町なので、ある程度、関わっていくことになる。

行政不服審査法第81条第1項の機関の事務の委託

議案質疑 問 備品の管理はどうなるのか。 答 現在と変わらない。

議案質疑 問 基金は残っていないのか。 答 市町村総合事務組合負担金を納めているが、剰余金の財政調整積立基金を職員の退職金に充てる。

議案質疑 問 相間衛生センターの管理はどうなるのか。 答 現在と変わらない。老朽化対策など大きな修繕については、従来どおりの負担割合で負担していく。

議案質疑 問 基金は残っていないのか。 答 市町村総合事務組合負担金を納めているが、剰余金の財政調整積立基金を職員の退職金に充てる。

2年第一回臨時会 その他 芸東衛生組合の解散 芸東衛生組合の解散に伴う財産処分

では、17・1%増の36億1966万7千円とし、普通建設事業費は、本年度に集落活動センター建設工事に着手するため、5億2700万円を計上しております。また国土強靱化のための橋梁補修工事などに2億2500万円を計上し、対前年度比59・9%増の予算となっており、川口地区の災害復旧事業費を含めた投資的経費としては、63・7%の増となっております。 他には、本年度も防災・減災対策が主要事業となっておりますが、ブロック塀耐震対策事業を含め、木造住宅耐震関連の予算に、約7400万円程度を計上いたしております。 また、性質別での主な増減でございますが、人件費は、23%の増となっております。会計年度任用職員制度導入の影響で大幅な増額となっているものであります。 このため物件費については17・5%の減額となっております。

また扶助費については、本年度に重度訪問介護サービス24時間利用制度の予算を計上しているため16・2%の大幅な伸びとなっております。補助費等は、前年度並みとなっておりますが、防災対策などが重なっているため起債償還に要する公債費は、3.6%の増となっております。 できるだけ経常的経費を抑制し、単独事業として子育て世帯への支援策、在宅介護手などを継続して予算計上いたしております。

野根～北川村安倉間事業化決定

新型コロナウイルス対策

※3月10日現在

休校でできない授業への対策は。

川田 真由美 教育長

国、県の指導方向性を受け、指針を出したい。



今宮 裕明 議員

の感染拡大防止のため一斉臨時休業についての件名で、次のとおり依頼があった。(以下、要旨) 昨日、内閣総理大臣から全国の学校に対して、臨時休業を要請する考えが示された。

2月27日に国から全国の小、中、高等学校、特別支援学校の臨時休校の要請があり、翌28日に、濱田知事から県民に向けての要請があったと思うが、どのような内容であったのか聞く。 教育長 高知県教育長から、2月28日付けで、新型コロナウイルス感染症

このことを受け、市町村教育委員会においても3月4日から春季休業の開始日までの間、臨時休業措置を、なお、3月2日月曜日、3月3日火曜日については通常授業を実施するのではなく、4日からの長期臨時休業に向け、家庭学習や生活指導に充てる期間とし、早期に帰宅させるよう求める内容であった。

急に休校ということが決まり、その間授業ができないが、その分の取り返しについて、何か対策は講じていくのか。

教育長 全国的なことであり、中学校2校に関しては、野根中学校の方は期末テストが終わっていたが、甲浦中学校については、期末テストも終わっていない。

いろいろな諸事情があるが、今後どういう取扱いにするか、また、国、県が指導の方向性を定めれば、それを受け、東洋町教育委員会としても指針を出したいと考えている。

円 庁舎内及び教育機関など、本町の感染予防対策について聞く。

住民課長 庁舎内の感染予防対策については、正面玄関、裏玄関、住民課カウンターに、アルコール消毒液の設置、庁舎内に県相談窓口の案内チラシと咳エチケット等のチラシを貼付している。 職員の管理として、出勤前の体温測定、37.5度以上の発熱や呼吸器障害がある場合は出勤を控え、症状が続いている職員は各課長へ報告することとしている。

そのほか、手洗いうがいをこまめにする、咳、くしゃみがある場合はマスクの着用、イベントや会議の実施については各課で再検討するなどの、

国、県から示された感染拡大予防の対応についての注意文書を全職員に配布し、周知している。 来庁者への対応として、咳、くしゃみ等の症状がある人へ、ハンカチやティッシュで口を覆うよう促し、住民へは、感染予防について、放送で呼びかけをしている。



甲浦中学校卒業式



野根中学校卒業式

東洋町商工持続発展支援 事業見直しの考えは。

松延 宏幸 町長



福島 登 議員

毎年度判断していきたい。

産業建設課長 この補助目的は、商工、商店者が地域需要に応え、雇用を担い、地域経済の安定と住民の生活向上の促進に寄与することが目的である。 5年目となり、ある一定の効果はあったと考えている。依然要望もあり、今年度、新規事業者は3件で令和2年度も必要と考

円 これまでに財産処分事例があったか聞く。

産業建設課長 これまで4号では、前号の規定により、町長の承認を受けて財産を処分したことにより、収入があった場合は、当該収入の全部または一部を町に納付しなければならぬ。

円 事業名や店舗名が違えば、同一個人が年間数回にわたり活用できるのか。

町長 要綱も5年を過ぎ、毎年見直すこととしている。 予算も厳しく、町単独事業のため、予算範囲内の対応が基本となっている。

円 現在までの実績の説明を求める。

産業建設課長 平成26年度繰越予算を含め、令和元年度3月2日現在まで累計94件、7175万5千円である。

円 財産処分などがあった場合の取扱い。

円 財産処分について申告時に十分な説明がされているか。また、今後、後追いのような調査を実施する考えがあるか聞く。

円 公的融資の場合、事業計画、返済計画、売上根拠、自己資金割合も3割以上が求められ、場合によっては資産評価も受け、専門家のアドバイスもあり、リスクを十分確認する作業がある。

計画が甘ければ資金繰りや人手不足で事業の縮小や途中断念により大きな痛手を負い、財産処分に至ることもある。

円 継続するならば補助率や限度額、採択基準が適切

円 新年度予算で継続している理由を聞く。

産業建設課長 要綱第11条で補助金の交付の条件として、補助事業により取得した財産は、減価償

円 補助率や限度額、採択基準など、要綱の改定について聞く。

産業建設課長 これまで申請は、それぞれの事業で単年度1回、平成27年度から、その店舗の申請回数により、1回目8割、2回目6割、3回目4割の補助率となっている。

経営持続をしてもらうことにより、町内にお金が落ちるシステムを構築し、地域経済と町の発展につなげるため、補助金制度を創設している。

で、厳格に運用されているのか、財産処分に至っていないのか、安易な事業が個人の大きな痛手につながっていないのか、貴重な自主財源が公正かつ無駄になっていないのかを考え、事業を行う必要があると思うが、考えを聞く。

議会の動き

1月

3日 成人式
5日 消防出初式

25日 活性化協議会総会 (安芸市)
24日 広報編集委員会
19日 議会運営委員会
13日 特別養護老人ホーム組合
10日 議会定例会 (奈半利町)
9日 産業建設常任委員会
4日 第1回定例会1日目

2月

12日 県町村議会議長会理事会 (高知市)
17日 芸東衛生組合議会定例会 (室戸市)
28日 第1回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会 (安芸市)

3月

4日 第1回定例会1日目
9日 議会運営委員会
9日 産業建設常任委員会
13日 第1回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合
19日 議会定例会 (奈半利町)
24日 議会運営委員会
25日 第1回ごめん・なはり線活性化協議会総会 (安芸市)



私たちの出務状況を公表します！

令和元年12月から令和2年2月までの会議、委員会、研修会への出欠状況

○：出席 ●：欠席 ▲：出席停止中 /：対象外 ◎：オブザーバーとして出席

議員名	議長	副議長	2番	3番	4番	5番	6番	7番
	西岡尚宏	福島登	高島俊彦	小松 熙	武山裕一	小野正路	今宮裕明	田島毅三夫
12/9 議会運営委員会	◎	○	○	/	/	○	○	/
12/12 総務教育民生常任委員会	/	○	/	/	○	○	○	/
12/17 議会運営委員会	◎	○	○	/	/	○	○	/
12/17 議員全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	▲
12/24 広報編集委員会	○	○	/	●	/	/	○	/
1/9 議会運営委員会	◎	○	○	/	/	○	○	/
1/9 第1回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○
1/16 広報編集委員会	○	○	/	○	/	/	○	/
1/29 産業建設常任委員会	○	/	○	○	/	/	/	○
1/29 総務教育民生常任委員会	◎	○	/	/	●	○	○	/
1/29 広報編集委員会	○	○	/	○	/	/	○	/
1/29 議会運営委員会	◎	○	○	/	/	○	○	/
2/28 議会運営委員会	◎	○	○	/	/	○	○	/

※ここでは、本会議、委員会、研修会、その他議長又は委員長が参加・出席を要請した活動のみ掲載しています。

議会をぜひ傍聴してください！

(※コロナウイルス感染防止のため傍聴の自粛にご協力いただく場合がございます。)

IP告知端末で議会放送をしていますが、議場には**15席の傍聴席**を設けています。定例会中は、途中からでも短時間でも傍聴することが可能です。ぜひ、役場2階の議場へお越しください。 **前回傍聴者数：2名**



次回：令和2年第2回定例会（6月）

※IP告知端末4chで生中継しています。

編集後記

新年度予算
甲浦集落活動センター「なぎ」(複合施設)は、防災対策、シルバー世代や障がい者の活動支援、子供の居場所づくりなどを進め、将来的に観光活性化、移住促進、生産活動を通して地域の住民活動を未来に繋げていくとする取組みの拠点として建設されます。

身近なコロナウイルス対策
咳エチケットは、特に電車や職場、学校などが集まる場所で実践することが重要です。感染しやすいとされる条件は、密閉・密集・密接の三要素が重なる場所で、集団の発生を防止するためにも、3つの「密」が重ならないよう注意が必要です。また不当な差別、偏見、いじめがあつてはならないし、誹謗や中傷などの人権侵害が決して起きないように、冷静な対応が求められます。

広報編集委員長 福島 登



川田 真由美教育長

退任される教育長へ町長の行政報告より
平成29年3月議会において、新たな教育委員会制度に基づく教育長として、本町初となります女性の教育長として、様々なプレッシャーもあったと思えますけれども、任期3年間で懸命に勤めていただきましたことに、改めて感謝と御礼を申し上げます。
町長部局では、本町初の女性課長職として、また会計管理者としてその重責の職務を、4年間、堅実に務めていただきました。その実績と実務能力に期待を寄せ、新制度に基づく初の教育長として、更には女性の視点ならではの、という気配りで、町内外に新たな教育行政の確立に尽力していただきました。
『光陰矢の如し』と申しますが、勤続42年間の実績とその足跡は、確実に町政の歴史に残っていくわけであり、これまでのご苦労に対しまして、改めて敬意を表するところであります。

高知県東部における

道路整備の進展を祝う会

1月18日、安芸市伊尾木の安芸道路建設予定地横のビニールハウス内において、高知県東部における道路整備の進展を祝う会が開催された。国土交通省四国地方整備局土佐国道事務所の平岩 洋三所長より高知県東部自動車道・阿南安芸自動車道の進捗状況として、海部野根道路延長14・3 kmが平成31年に新規事業化決定されたこと、野根く北川村安倉間や奈半利く安芸間で計画段階評価が完了したこと。平成31年4月1日時点の8の字ネットワークの状況は、約72%に当たる581 kmが開通済、約16%が事業中、約12%が未事業化となつているなどの説明があつた。中谷元衆議院議員ほか120名が参加し、祝賀会も執り行われた。



海部郡安芸郡町村議長・副議長研修会

2月18日、海陽町役場3階大会議室において、海部郡・安芸郡議長連合会（会長 高島 武夫海陽町議長）主催の研修会が開催され、各町村議会議長・副議長をはじめ県議会議員・国会議員秘書など38名が参加した。

講師には、国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所の宮藤 秀之所長を招き、「最近の四国道路行政の話題について」と題した講演では、道路関係予算は、交付金から直轄や補助へシフトしていること。子どもの安全な通行を確保するための道路交通安全環境の整備の推進のため

め、交通安全対策補助制度などの個別補助制度が創設されたこと。また四国8の字ネットワーク整備の状況は、海部多良く野根間が事業化決定されたが、今後のこの事業の進捗が牟岐く海部間や美波く牟岐間の事業化決定などにも大きく影響することから、四国8の字ネットワーク整備が完了するまで、引き続き要望活動や用地交渉などにも力を入れていく必要があることを確認した。

町村議会議長会第71回定期総会 及び町村長・町村議会議長大会

2月20日、高知県自治会館において、第71回定期総会が開催され、自治功労者表彰などの伝達や町村議会議長（大月町議会）、議会広報全国コンクール表彰（越知町議会）、また、役員の異動（令和元年6月26日、新会長に岩垣 實男北川村議会議長が就任）などが報告された。続

いて、ザ・クラウンパレス 新阪急高知において、高知県町村長・町村議会議長大会が開催され、来年度から始まる第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に向け、地方の再生なくして日本の再生なしという強い信念のもと、決議3件と国への要望事項5件が採択された。

